

ナイトウォッチャー施工マニュアル補足事項

●電波通達距離についての注意

1. 本製品の電波通達距離は、見通しで約50mです。
ただし、建材に鉄骨や、外壁に金属系サイディングなどを使用している建物、あるいはセンサーライトや、LCDモニターの近くに大きな金属物などがある場所では電波が反射してしまい、通達距離が短くなる場合があります。
このような時はできる限り窓の近くの、電波の受信感度が良くなる場所にLCDモニターを設置してください。
2. センサーライトとLCDモニターの間に極端な高低差（例：1階にセンサーライト、その真上の3階などにLCDモニターを置く）があると、アンテナの特性により、電波の通達距離が短くなる場合があります。
このような時もできる限り窓の近くの、電波の受信感度が良くなる場所にLCDモニターを設置してください。
3. 電子レンジやコードレス電話、無線LAN、またはBluetoothなど、「2.4GHz」帯の電波を発する機器の近くに、LCDモニターを置かないでください。電波干渉が発生して、通達距離が短くなる場合があります。

●センサーライトを取り付ける高さは2mを推奨します

人感センサーの検知距離設定、及びカメラの撮影範囲は、センサーライトを2mの高さに取り付けられた時を基準に設計されています。

人感センサー、及びカメラの上下角は調節できませんので、センサーライトを推奨取り付け高さ以外の所に設置すると、センサーの検出エリア、及びカメラの撮影エリアが変化することをご承知おきください。

特に、2mより高い位置に取り付けた場合には、センサーライト直下の、カメラで撮影できないエリアが拡大しますので、ご注意ください。

